


## 令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組


&lt; 学校名：玉名市立岱明中学校 &gt;

## 2 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	<p><b>R6 岱明中 環境ISO宣言</b></p> <p>○水の無駄づかいはいけません！  <small>（掃除の時はバケツをいします。蛇口はこまめには閉めます。）</small></p> <p>○電気の無駄づかいはいけません！  <small>（移動教室の時は電気・扇風機を消します。）</small></p> <p>○食べ物を大切にします！  <small>（みんなで協力して食べ残しをなくそう。）</small></p> <p>○校内の環境美化に努めよう！  <small>（使った物はゴミの分別に気を付けよう。）</small></p>	<p>〈 生徒 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節水、節電に努め、教室を使わないときは電気、エアコン、扇風機のスイッチを消すよう努めました。清掃時はバケツを利用しました。</li> <li>・ 掃除では、担当場所をはじめ、役割を分担して、無言掃除を行い、校舎・校庭の美化に努めました。</li> <li>・ 全校生徒でペットボトルとふた、アルミ缶、金属類、紙類などの分別回収とリサイクルに努めました。</li> <li>・ 給食残さいゼロを目指しました。</li> </ul> <p>〈 教師 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掃除道具の整備・点検や、校舎、校庭の美化に努め、環境改善に努めました。</li> <li>・ リサイクルを進め、排出ゴミの削減に取り組みました。</li> <li>・ 必要のない照明や冷暖房のスイッチをこまめに消しました。また、超過勤務時間の削減を目指すことで省エネルギーに努めました。（電気使用量 昨年度比2%減）</li> <li>・ 両面印刷や裏紙の再利用で紙の消費を抑えました。</li> <li>・ 生徒会ボランティア委員会とともに花や植物への手入れに取り組みました。</li> </ul>
行動	 	<p>① 水、電気の節約          クラスでは環境委員や係活動の呼びかけを中心に節電に取り組みました。移動教室や下校時など電気をこまめに消す習慣が身についてきました。また、エアコン使用の設定温度を明確にして、エアコン利用を進めました。普段から気候・気温の変化に注意を払い、職員同士で声を掛け合うことで、適切なエアコンの使用に努めました。節水では、少量の水をバケツに汲んで雑巾がけを行っています。一度汲んだ水は掃除時間の最後まで捨てることなく利用するよう努めています。          職員室では、出勤時刻と退勤時刻を毎日記録し、退勤時間を早めるように努力することで節電に努めました。</p> <p>② リサイクル活動          職員に配布するプリント類で、用紙の裏面利用を行うようにしました。環境委員会は、毎週、校舎内のすべての燃えるゴミの回収当番を割り当て、環境整備と美化に努めました。各教室には古紙リサイクルボックスを設置し、定期的に回収し、リサイクルを実践しました。</p> <p>③ 給食残さいゼロ活動          給食委員会を中心に残さいを減らすように呼びかけを行いました。準備配膳の時から、給食当番がすべてをつぎ分け、食缶が空になるように努めました。</p>

		<p>④ 無言掃除の徹底 無言掃除の取組を継続し、その充実に努めました。開始前の班ミーティングでは、「無言掃除を通して身に付ける5つの心（我慢する心、思いやりの心、気づく心、感謝する心、正直な心）」を復唱し、終了後のミーティングでは振り返りを行いました。環境委員会では、細かな反省点をチェックし、放送やクラスでの呼びかけ等を行い、さらにレベルアップできるよう努めています。</p> <p>⑤ 地域の方との環境美化活動 地域の民生委員の方々と協力してロータリー花壇の花苗の植え替えを実施しました。時期に合った花を植えるために、年に2回行うことができました。</p>
記録	 	<p>① 水、電気の節約 水の使用量については、感染症拡大防止のための手洗い・うがいの呼びかけ等は継続しており、大きな変化はありません。電気の使用量についても、特に換気をしながらのエアコン稼働を継続しており、大きな増減はありません。</p> <p>② リサイクル活動 職員に配られるプリント類は、裏面利用の取組が定着しています。また、両面利用済みの紙類や不要になった紙類の回収も環境委員会の取組として定着しています。なお、文書のペーパーレス化もさらに進んでいるところです。</p> <p>③ 給食の残さいゼロ活動 残さいを減らすために、給食委員会を中心に呼びかけが行われました。各クラスで配膳時から残さいを出さない・減らすようにする意識の高まりが見られました。</p> <p>④ 無言掃除の徹底 無言掃除実施に関する掲示を作成し、その手順を再確認しました。さらに、環境委員会による呼びかけ放送や見回りチェックを実施することで、意識と行動の高まりが見られました。</p>
見直し		<p>① 水、電気の節約 バケツ利用の定着により、節水することの意識や実践は生徒・職員ともにできています。節電の面では、感染症予防のための取組として、換気をしながらのエアコン稼働などの継続をしており、大幅な節電とまではいきませんが、換気棒を使うなどして、冷暖房の効率ができるだけ上がるように努めています。</p> <p>② リサイクル活動 不要なプリントなどの紙の回収は、意識向上と行動が定着しています。また、生徒会執行部が中心となった取組として、できることはないかと考え、ペットボトルキャップ回収や書き損じハガキの回収という新しい実践も動き出しています。</p> <p>③ 残さいゼロ活動 給食委員会の生徒が中心になって呼びかけを行い、教師側も給食指導を通して、すべての学級で残さいゼロになるように取り組んでいきたいと思います。また、栄養士の先生からの食育講話なども並行するようにし、食事の大</p>

		<p>切さや健康面の意識向上も図っていきたいです。</p> <p>④ 無言掃除の徹底</p> <p>班ごとに行う掃除ミーティングや役割分担の明確化を継続し、生徒のリーダーが育ちながら、掃除のしかたが上手になっていくような取組をしていきたいです。環境委員会の活動として、掃除道具の管理も継続していきます。</p> <p>また、朝のボランティア活動で掃除に取り組む生徒が増えており、リーダーとしての意識や行動力の向上がさまざまな場面で見られています。</p>
--	---	---

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>環境ISO宣言に挙げた項目（節水、節電、食べ物を大切に、環境美化）は、そのすべてについて学校全体で互いに声を掛け合い、実施を継続することができました。その中から意識が高まり、アイデアを持ち寄っての新たな行動も出てきています。生徒会を中心とした朝のボランティア活動やペットボトルキャップ回収、書き損じハガキの回収などがその例です。小さなことの取組が学校全体で定着し、新しいこともやってみようという実践意欲につながっていることが評価できると思います。</p>	<p>環境問題に対する生徒の意欲や行動力のさらなる向上のためには、教科の学習や総合的な学習の時間、道徳の授業を通して、自分の生活とのつながりをより身近に感じられるようにすることが必要と思われます。また、地域人材の方々の協力が必要であることも変わりません。なお、新年度から本校は、校舎の建て替え工事により、掃除のやり方や分担、設備の使い方等について大幅に変わる点があることが予想されます。今まで取り組んできていることをベースにしながら新しいことにも取り組めるよう、職員、生徒ともに意識と行動力を高められるように、課題を共有しながら進めていきたいと思っています。</p>